



碧南ロータリークラブ週報

第2420回例会 平成20年8月6日(水)

- 会長 平岩統一郎 ● 幹事 長田 豊治 ● 会場監督 (SAA) 木村 徳雄 2008-2009年度 国際ロータリーのテーマ
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
ホームページ: [http:// www.hekinan-rc.jp/](http://www.hekinan-rc.jp/)
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 長田和徳・岡本明弘・角谷 修・黒田泰弘



● 斉 唱

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

● 四つのテストの唱和

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

名古屋東南ロータリークラブ
第2760地区 会員増強委員長 伊藤秀雄氏

● 出席記念品贈呈

記念品贈呈 代表 47年皆出席 山中寛三君



平岩統一郎会長



山中寛三君

会 長 挨拶

それでは失礼いたします。先ほどは山中先生をはじめとする皆出席の皆様おめでとうございます。今後も皆出席をお願いいたします。

連日猛暑が続いております。ロータリークラブメンバーの平均年齢が61.1歳であります。年配者が多いので熱中症に気をつけて健康には注意していただきたいと思っております。

しかし、暦の上では明日8月7日は立秋で本来ならどこかで秋の気配を感じる訳ですが、連日の猛暑です。本来なら土用丑とか季節を感じることもあり、春から夏、夏から秋にかけて季節を感じつつ、夏が過ぎると秋風を感じたり、そんな間合いを日本人は感じてきたところがあります。そうやって昔は自然と共存してきました。

私の友人の酒屋が言っていました。夏はビールが売れるが、ちょっとお酒をくださいとお酒を買いにやってくる人が見えると、秋が近づいてきたかなと職業の上で季節感をもっていると聞きました。

来週は、夏季休暇でお休みです。昔ならキャンプとかラジオ体操とか盆踊りといった季節感があり、お盆にはお寺さんがきたり、読経をしたりと知らず知らずやっていることではあります。その中に日本人の季節感があったような気がします。

最近石油が上がっているせいで、温暖化の問題で省エネ・エコといった環境問題がでてきておりますが、こういう時期に自然に帰るといいますか。真の人間として原点を考えるのにはいい機会ではないかと思っております。

会員の皆様も暑さに負けないで、日々のご精進とご健康を祈念して挨拶に代えさせていただきます。

幹事報告

- ・他クラブの例会変更等は別紙幹事報告の通りです。
- ・地区大会が11月15・16日でウェスティンキャッスルにて開催されます。
- ・来週13日は例会はお休みです。8月20日はガバナー補佐訪問ですので、クラブ協議会には各委員長の出席をお願いします。
- ・大正館さんからお中元をいただきました。



長田豊治幹事

委員会報告

〈親睦委員会〉

会員誕生日

1日 杉田 茂君 5日 杉浦 晴彦君 14日 杉浦 求君 18日 木村 克美君
19日 加藤丈太郎君 22日 井上 達夫君 29日 山田 純嗣君 30日 倉内 裕君

奥様誕生日

15日 鈴木 昭洋君の奥様 悦子様 21日 杉田 茂君の奥様 きよみ様
25日 新美 宗和君の奥様 雅代様 28日 岡島 淳一君の奥様 綾子様
30日 鈴木 並生君の奥様 まゆみ様

〈出席奨励委員会〉

総会員数80名(内出席免除者14名の内出席者9名)出席者67名	
出席対象者 65/80名	出席率 86.67%
欠席者15名(病欠者0名)	前々回修正出席率 98.65%

〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

中根 佑治君

卓話の講師伊藤秀雄地区会員増強委員長を紹介させていただきます。

亀山 裕一君

新入会員オリエンテーションでは講師の皆さんはじめ関係諸兄に大変お世話になり有難うございました。

小笠原良治君

農商工連携にて"一粒の会"が再表彰され、各関係からの取材で大変です。本心から迷惑です。

清澤 聡之君

明日、8月7日に京都東本願寺で次男が得度式を受け、お坊さんになります。

〈創立50周年記念実行委員会〉

9月27日の記念式典の参加は現在76名の出席をいただいております。

ただご婦人の参加が23名しかみえません、再度奥様の出席をお願いします。

クラブフォーラム

第2760地区 会員増強委員長 伊藤秀雄氏

皆さんこんにちは、碧南でお話しさせていただくのは2回目になります。名古屋東南ロータリークラブから、地区の社会奉仕のADから会員増強委員長の命を片山ガバナーからいただきましてつとめさせていただいております。



碧南のような名門クラブでしたら、会員増強などそんなに言わなくても、会員の皆さんの健康を大事にされていけばとは思いますが、ロータリークラブ全体としては会員の減少を考えていなければならない局面にきております。私どもの名古屋東南RCは、17年前は99名で、瞬間で100名いったこともあったのですが、私が会長をする前の一昨年前では67名まで減少してしまいまし

た。この原因は、金融関係の支店長さん関連がほとんど抜けられたこと、景気が後退していたのが影響していると思われますが、一番はクラブがマンネリ化して魅力がなくなってきたのが問題だと思います。

私は仕事の関係で東京へ行ってメイキャップをすることも多いのですが、仕事柄東京RCへの変更を進められることもありましたが、名古屋東南RCには推薦会員も10名ほどみえますし愛着があります。昨年私が会長をしたときは、7月4日の第1例会で11名の新入会員の入会があり、1年間で28名の入会がありました。ちょうど会長エレクトの時、時の安倍総理が掲げたチャレンジ100スローガンにあわせて、チャレンジ100という組織を作りました。チャレンジ100には会長・副会長が参加していますが、特別に副会長を2名おきまして、副会長は3年の任期でじっくり会員増強を考えるようにしました。

新入会員をお誘いするとき「入会してください」というこちらからお願いするニュアンスはやめることにしました。ロータリークラブに入会するということは、プライドや品格もっておられる方々と思っております。しかし、まだまだ地域の名士の中でもロータリークラブを知らない人も見えると思います。碧南に比べ名古屋の場合は、地域が広くなかなか人間関係が希薄なところでもあります。何かの会合等で知り合った方を、このロータリーの例会に毎月第2週と決めて、お誘いして雰囲気味わっていただいております。お誘いするとだいたい10人に3人は来ていただきます。例会の席では、左右にその地域の名士の方に座っていただき名刺交換をすることで、中々品格のある会だなあと思ってもらうわけです。その時も会員増強のことは一切ふれずお帰りしていただきます。その後1週間ほどあけた後、相手がロータリークラブに興味をいだいて入会したいなあとと思うように仕向けていただけるようにして、入会していただいております。こんな感じで10人中8人が入会していただけました。

ロータリークラブに入会してくれと頼んでばかりではいけません。雰囲気を味わって入会しようと思うからといっていただけることが大事です。入会するメンバーも、大企業の経営者がよいとは限りません。たとえ3名足らずの企業の社長でも、ロータリークラブの主旨に乗っ取って例会も休まず社会奉仕活動がんばってくれる人間性を重視したいです。

私は最近ロータリーの進化論と書いてます。ロータリーもできてから100年が過ぎました。今まで少しずつ進化はしてきましたが、今の時代と合っていないところが多々あるように思います。ただしロータリーの精神だけは受け継いでいく必要があると思います。ただクラブの運営等も変化する必要があります。もう少し若い人に入ってもらわないといけないし、女性会員が居ないというのも寂しい限りです。私のロータリークラブも、女性会員が7名ほど見えますが、雰囲気が明るくなります。うちのクラブは女性に入れないということをよく聞きますが、女性社長もみえますし、地域に貢献して見える女性の方もたくさんみえますので、そういった方に入会していただくことが、碧南ロータリークラブの進化の一つではないでしょうか。

いずれにしてもただ誰でもいいから会員を増やすというのはいけません。会員増強委員長立場上片山ガバナーには、会員数の増強をお願いされており、現在5300名ぐらいなので6000名を目標にチャレンジ6000はどうだろうかとは言われますが、質を伴わなければいけません。今月のガバナー月信で左に写ってRIガバナーと握手しているのは私です。7月にRIガバナーは一番最初に日本を訪れました。その時私が2760地区を代表して会員増強についてお話をさせていただきました。その話が印象に残ったようでRIガバナーをお近づきになれる機会ができました。11ページの写真の背の高い方がRIの会員増強委員長だそうです。そこで私も昨年会長を経験したので、もうこれくらいかなと思いましたが、RIの組織を勉強してみると、クラブの会長はRIの組織では、大会社の係長クラスで上には、ガバナー補佐が課長クラス、ガバナーが部長クラス、その上になるとゾーンコーディネーターがありその上に小沢さんという横須賀ロータリーの方が日本の

トップでRIの理事これで、ちょうど会社の平取締役クラス、この写真の会員増強委員長が常務クラス、RIガバナーの李さんが代表取締役にあたります。なぜそんな会で私が話したかを言いますと1年間で28名も増やしたクラブは他には無かったそうです。RIから感謝状がきまして、世界で一番増えたクラブだそうです。碧南ロータリーのテリトリーは碧南市ですが、東南ロータリークラブは定款を変更して、テリトリーは名古屋市およびその近郊並びにそれに付帯する地域となっていますので、岐阜県三重県もOKです。そうしましたら、昨年秋に三重県のゴルフのオーナーの次期オーナーの娘さんが入会されて毎週通ってみえます。ひょっとして碧南市の方も今後入会されるかもしれません。そういったように一つ今までの殻をやぶることで碧南ロータリークラブの進化があるのかもしれません。ご静聴ありがとうございました。

次回例会案内 平成20年8月27日（水）
クラブフォーラム 青少年活動の助成金贈呈
碧南市スポーツ少年団、碧南市スカウト育成連絡協議会